

令和3年7月15日  
京都信用保証協会

## 東日本高速道路株式会社が 発行する「ソーシャルボンド」の購入について

京都信用保証協会は、このたび、東日本高速道路株式会社が発行するソーシャルボンドを購入いたしました。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に貢献するプロジェクトの資金調達のために発行される債券です。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定めるソーシャルボンド原則に適合する旨、格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しています。

本債券で調達された資金は、東日本高速道路株式会社が担う高速道路事業に充当され、「地域活性化」、「災害対策」、「交通安全の推進」「環境保全」などのSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けたプロジェクトに活用されます。

当協会は、令和3年7月7日のSDGs宣言にもとづき、「中小企業の振興と地域経済の活力ある発展に貢献する」という基本理念の下、世界共通の目標であるSDGsの趣旨に賛同し、関係機関との連携を図り、中小企業者など地域社会の皆様とともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。